

平成19年度 三方原地区社協定期総会

平成19年5月17日
三方原公民館1ホール

総会には来賓として北区長山区長、市福祉協議会本間常務理事、吉村市議会議員の御出席をはじめ三方原地区自治会連合会、29地区児童民生委員、三方原老人クラブ、市民ボランティア等の方々の参加により19年度の地区社協の総会を開催いたしました。

18年度の事業活動報告(各部会の実績報告) 18年度決算報告(収支報告)
19年度役員選出、予算案の提出、19年度事業計画(各部会の活動計画)の報告と承認を得て総会は閉会いたしました。

三方原地区社協も17~18年度の2年間活動し今年は3年目に入りますが、まだまだ創始期と云ってよいと思います。今後の各部会の活動の中から、三方原社協としての本質的方向を見出し成果を上げ社協の位置付を明確にしていかなければならないことを念頭に各活動の取組みを致してまいります。地区の皆様には三方原社会福祉の充実のためにご協力とご支援を宜しくお願い申し上げます。



市社協 本間常務理事講演

地区社協会長挨拶

各部会の活動実績 18年4月～19年3月

広報部会

地区社協だよりの発行年／3回 地区全世帯に回覧、関係機関に配布、広報部会の開催、社協だよりの内容検討等

企画運営部会

18年度総会計画開催、講演会の開催、研修会企画開催、公民館まつり等の活動運営実施

子育て支援部会

本年度から、初生校区・三方原校区／豊岡校区を校区別に分けてそれぞれに活動を実施した。

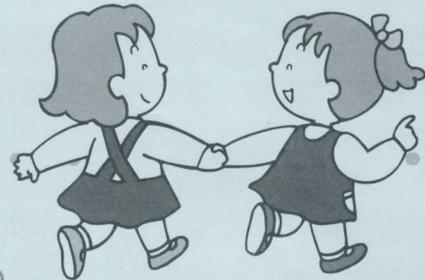
高齢者福祉部会

高齢者一人住まい 障害者、災害時安否確認マップの作成、登録者宅のマップ作成 高齢者 障害者等色分けして地区別に地図作成、地区自主防災隊との交流を図り災害時の対策を検討する。

相談室

本年度は相談窓口の設置場所等の問題で事実上活動なし

子育て支援風景



19年度地区社協新役員名簿

顧問	吉村 哲志	三方原町	市会議員
顧問	久米 洋司	東三方町	前連合会長
相談役	酒井 幸一	三方原町	民生児童委員
会長	飯尾 和宣	初生町	会連合会長
副会長	本間 一則	初生町	29地区民生会長
副会長	中村 義彦	三方原町	連合副会長
副会長	西村 幸男	三方原町	連合副会長
会計	金原 正廣	初生町	前自治会長
監事	町田 孝男	東三方町	自治会長
監事	吉浦 進	三方原町	民生児童委員
事務局	中山けい子	東三方町	民生児童委員

企画運営部会

部長 小倉 一夫 三方原町 前自治会長

広報部会

部長 田口 泰久 三方原町 前自治会長

高齢者福祉部会

部長 西澤 焜真 初生町 民生児童委員

子育て支援部会

部長 樽木 昭 初生町 民生児童委員

相談室

部長 山本 健司 豊岡町 民生児童委員

地区社協をよろしくお願い致します。

19年度社協活動計画

高齢者福祉部会

- 災害時安全マップの作成とその利用を促進
- 高齢者世帯の生活支援組織の具体的に立ち上げ
- 高齢者を対象に健康教室 交通安全教室 歌やゲーム会を開催
- 独り暮らし高齢者との触れ合いを図るため話を聞く会を作る

子育て支援部会

- 仲良し館を利用して子育て相談を開催毎月2回
- 小学校区別父兄会等に合わせ託児支援
- 昔の遊び子供広場等開催 剣玉・輪投げ・お手玉 遊びの指導 地域のコミュニケーションを目的に餅つき大会等の開催

広報部会

- 年3回の社協だより発行全世帯回覧関係先配布
- ボランティア団体の募集と協賛事業の開催

企画運営部会

- 5月総会の開催
- 健康講演 地区世帯対象に開催
- 役員 会員の施設見学研修年1回実施



総合相談

浜松市社協
北地区センター
TEL.527-2941



心配ごと相談

- 細江介護予防センター 毎月第1水曜日 9:00~12:00
- 社協引佐事務所 毎月第2水曜日 9:00~12:00
- 三ヶ日総合福祉センター 毎月第3水曜日 9:00~12:00



福祉なんでも相談

- 細江介護予防センター
- 社協引佐事務所 月~金曜日 8:30~17:00
- 三ヶ日総合福祉センター



ボランティア相談

- 細江介護予防センター
- 社協引佐事務所 月~金曜日 8:30~17:00
- 三ヶ日総合福祉センター



結婚相談

- 社協引佐事務所(9月まで) 毎月第1金曜日 19:00~20:30
- 細江介護予防センター 毎月第3金曜日 19:00~20:30

介護相談を受付けています

介護のことなら何でもご相談ください。

- いなさ在宅介護支援センター
TEL 542-3486
- 三ヶ日在宅介護支援センター
TEL 524-0041

いきいき講座

65歳以上の方を対象に、生きがいづくりを目的として各種講座を開催します。

- 開催日: 毎月第3土曜日
- 時間: 13:30~14:30
- 会場: 細江介護予防センター
- 内容: 演劇、講話、映画鑑賞などを予定

いのはなの湯~カルシウム人工温泉~

(三ヶ日総合福祉センター内)

- 利用時間: 11:00~19:30
- 定休日: 13:30~14:30
- 入浴料: 小学生・65歳以上の方・障害者200円
中学生から64歳までの方300円
就学前の子は無料です。

三方原の 福祉施設 の紹介



シリーズ 1

社会福祉法人 遠江学園

浜松市北区三方原1771-1 TEL 053-430-1238



●梨園の剪定作業

遠江学園は、1976年(昭51)に浜松市域南端の海浜に、幼稚園や保育所に入れてもらえなかった障がいのある幼児の早期教育を目的に、財団法人浜松こども園を創設したのが始まりです。その子等の成長に追われて義務教育を修了した後の日中支援の場として、授産施設を必然の中で立ち上げて、現在、四施設70余人の人たちが利用されています。

先達の浜松こども園が幼・小・中・高のお子さん100余人を分担し、二つの法人が連携して、この福祉受難の時を越えて、自立支援の質だけは後退させてはいけないとスタッフ一同申し合わせています。

こども園は発達医療を中心に、遠江学園は就労支援を中心に社会的自立支援をすすめています。発足以来、自然との共生を柱にした授産事業に手織り、草木染、花鉢、果樹園芸(富有柿・梨、ブルーベリー・葡萄・サクランボ)に取り組んで来ましたが、この程、環境対策の一環を担おうと食用(てんぷら等)廃油を加工したバイオ燃料の生産もはじめましたが、働く仲間たちの工賃月額平均6,300円をせめて当面1万円程度にアップしたいと、市内関係企業とも提携して障がい者の就労支援をすすめています。

障がい者の社会自立は、地域福祉の進展が鍵になっていると考えます。

よろしくご指導、連携をお願いいたします。



●三方原小学校「原っ子まつり」に参加



●百里園自治会運動会に参加

環境対策！ バイオ燃料の生産作業

